瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2026.9.30時点)

東京電力ホールディングス株式会社
放射性廃棄物処理・処分
2026/10/29

分類		保管場所	保管容量※1		保管量※1		再利用・再使用対象		前回集約からの増減※1		エリア占有率	保管量 / 保管容量※1 割合	トピックス
瓦礫類	屋外集積(0.1mSv/h以下)	A	13,800	m³	6,300	m³	-	m³	0	m³	45%	326,300 / 408,500 80%	・主な増減理由 フランジタンク除染作業（P1、エリアAA） 屋外一時保管解消に向けた移動（エリアN） 屋外一時保管解消に向けた移動（エリアF、エリアe、エリアk） 屋外一時保管解消に向けた移動（エリアO、エリアG） 屋外一時保管解消に向けた移動（エリアBB） 屋外一時保管解消に向けた移動（エリアDD） エリア整理のための移動（エリアC） エリア整理のための移動（エリアH、エリアM） エリア整理のための移動（エリアCC） ※エリアCの一部の再利用・再使用対象の瓦礫類は、直接工事エリアにて仕分け等を実施している
		B	5,300	m³	5,300	m³	-	m³	0	m³	100%		
		C	67,000	m³	55,100	m³	23,600	m³	+400	m³	82%		
		D	2,700	m³	2,600	m³	-	m³	0	m³	97%		
		F	7,100	m³	1,300	m³	-	m³	-400	m³	18%		
		J	6,300	m³	5,700	m³	-	m³	0	m³	90%		
		N	9,700	m³	6,900	m³	-	m³	-100	m³	72%		
		O	44,100	m³	37,200	m³	-	m³	-400	m³	84%		
		P1	62,700	m³	43,500	m³	-	m³	-400	m³	69%		
		U	800	m³	700	m³	-	m³	0	m³	100%		
		V	6,000	m³	5,600	m³	-	m³	0	m³	93%		
		AA	58,000	m³	43,900	m³	40,400	m³	+600	m³	76%		
		BB	44,800	m³	37,000	m³	2,700	m³	-300	m³	83%		
		CC	18,800	m³	18,200	m³	-	m³	+500	m³	97%		
		DD	10,800	m³	2,600	m³	-	m³	-200	m³	24%		
		FF1	12,400	m³	0	m³	-	m³	0	m³	0%		
		FF2	13,100	m³	0	m³	-	m³	0	m³	0%		
		d	1,900	m³	1,600	m³	-	m³	0	m³	85%		
		e	6,700	m³	4,800	m³	-	m³	-300	m³	72%		
		k	9,500	m³	5,300	m³	-	m³	微減	m³	56%		
		l	7,200	m³	7,200	m³	-	m³	0	m³	100%		
		G※3	40,000	m³	23,200	m³	10,100	m³	-300	m³	58%		
		H※3	43,000	m³	6,300	m³	-	m³	+600	m³	15%		
		M※3	45,000	m³	6,100	m³	5,800	m³	+300	m³	14%		
	シート養生(0.1～1mSv/h)	E1	16,000	m³	3,100	m³	-	m³	微減	m³	19%	22,300 / 55,300 40%	・主な増減理由 屋外一時保管解消に向けた移動（エリアE1） 屋外一時保管解消に向けた移動（エリアP2） 屋外一時保管解消に向けた移動（エリアW） エリア整理のための移動（エリアX）
		P2	6,700	m³	900	m³	-	m³	-100	m³	13%		
		W	11,600	m³	4,400	m³	-	m³	微減	m³	38%		
		X	16,600	m³	10,200	m³	-	m³	+100	m³	61%		
		m	4,400	m³	3,700	m³	-	m³	0	m³	85%		
	覆土式一時保管施設、容器(1～30mSv/h)	E2※2	1,200	m³	400	m³	-	m³	0	m³	36%	12,300 / 17,200 72%	
		L	16,000	m³	11,900	m³	-	m³	0	m³	74%		
	固体廃棄物貯蔵庫※2		133,500	m³	74,600	m³	-	m³	+1,000	m³	56%	74,600 / 133,500 56%	・主な増減理由 屋外一時保管解消に向けた移動
	合計		614,500	m³	435,500	m³	82,700	m³	+1,200	m³	71%		
伐採木	屋外集積(幹・根・枝・葉)	G※3	40,000	m³	0	m³	-	m³	0	m³	0%	26,200 / 134,000 20%	・主な増減理由 増設雑固体廃棄物焼却設備による焼却（エリアM）
		H※3	43,000	m³	0	m³	-	m³	0	m³	0%		
		M※3	45,000	m³	24,100	m³	-	m³	-2,000	m³	54%		
		V	6,000	m³	2,100	m³	-	m³	微増	m³	35%		
	一時保管槽(枝・葉)	G	29,700	m³	26,200	m³	-	m³	0	m³	88%	37,300 / 41,600 90%	
		T	11,900	m³	11,100	m³	-	m³	0	m³	94%		
	合計		175,600	m³	63,500	m³	-	m³	-2,000	m³	36%		
使用済保護衣等※3		屋外集積	25,300	m³	9,400	m³	-	m³	-200	m³	37%		・主な増減理由 既設雑固体廃棄物焼却設備による焼却
放射性固体廃棄物（焼却灰等）※4		固体廃棄物貯蔵庫	63,700	m³	38,700	m³	-	m³	+100	m³	61%		・主な増減理由 焼却灰、ブラスト材

※1　端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。また、50m³未満の保管量を微量、50m³未満の増減を微増・微減と示している。
※2　水処理二次廃棄物（小型フィルタ等）を含む。
※3　エリアAA、エリアk、エリアlは、使用済保護衣等の保管も行うが、主に瓦礫類を保管するため、使用済保護衣等の保管容量からは除いている。
　　エリアG、エリアH、エリアMは、瓦礫類及び使用済保護衣等の保管も行うが、主に伐採木を保管するため、瓦礫類の合計の保管容量と使用済保護衣等の保管容量からは除いている。
　　なお、上記エリアの合算した保管量が保管容量を超えていないことを確認している。
※4　ドラム缶1本を0.2m³、ボックスコンテナ1個を0.8m³として換算している。

水処理二次廃棄物の管理状況(2026.10.1時点)

東京電力ホールディングス株式会社
放射性廃棄物処理・処分
2026/10/29

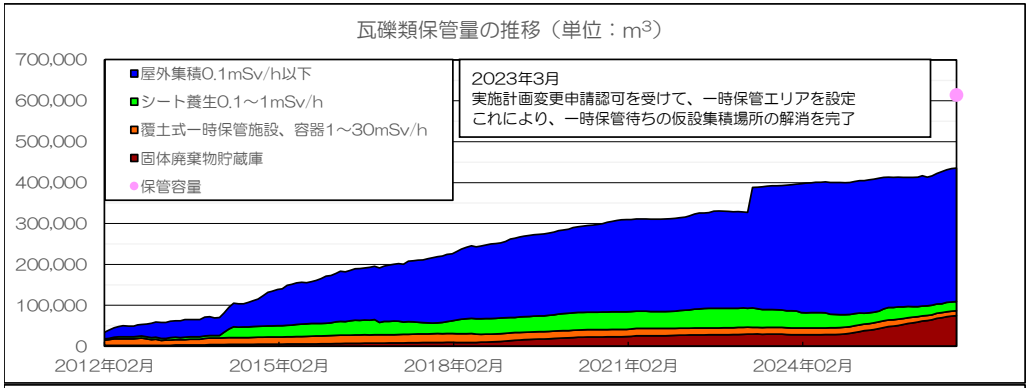
分類	保管場所	種類	保管量		前回集約からの増減		保管量 / 保管容量 割合	トピックス
水処理二次廃棄物	使用済吸着塔保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	779	本	0	本	6,076 / 6,884 88%	
		第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	269	本	+2	本		
		第三セシウム吸着装置使用済ベッセル	33	本	+1	本		
		多核種除去設備等保管容器	4,638	基	+17	基		
		高性能多核種除去設備使用済ベッセル	90	本	0	本		
		多核種除去設備処理カラム	17	塔	0	塔		
		モバイル式処理装置等使用済ベッセル及びフィルタ類	250	本	0	本		
	廃スラッジ貯蔵施設	廃スラッジ	518	m^3	0	m^3	518 / 700 74%	
	濃縮廃液タンク	濃縮廃液	9,411	m^3	0	m^3	9,411 / 10,300 91%	・タンク水位の変動は、計器精度±１％の誤差範囲内(現場パトロール異常なし) ・水位計0%以上の保管量： 9,311 m^3 ・タンク底部～水位計の保管量(DS)： 約 100 m^3

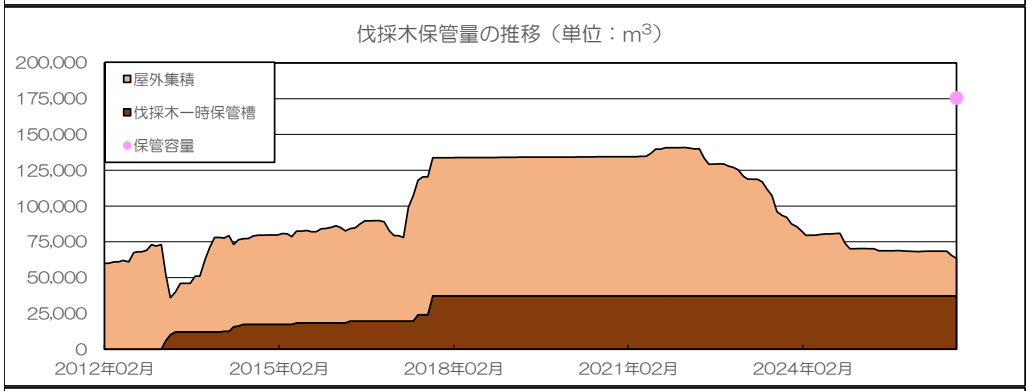
福島第一原子力発電所　固体廃棄物等保管エリアの構内配置図

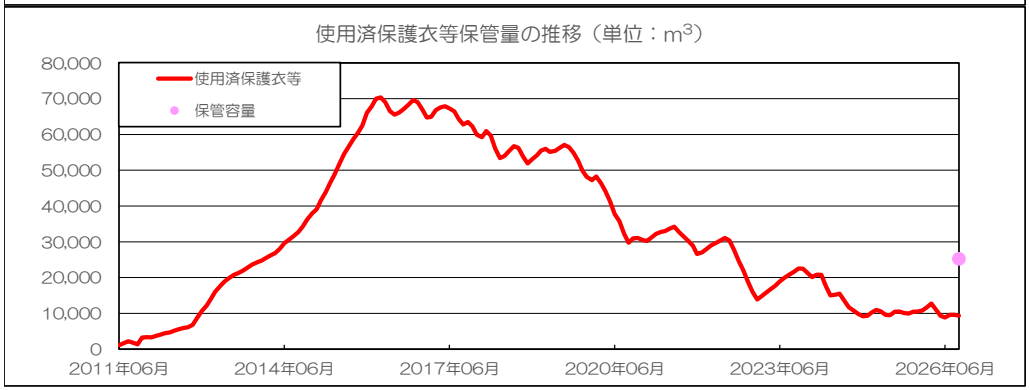
東京電力ホールディングス株式会社
放射性廃棄物処理・処分
2026/10/29



瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2026.9.30時点)







水処理二次廃棄物の管理状況(2026.10.1時点)

